

Cisco Secure Firewall 4200 シリーズ エンタープライズ ファイアウォール 次世代ファイアウォール 次世代 IPS

目次	
Cisco Secure Firewall 4200 シリーズ アプライアンス	3
モデルの概要	3
パフォーマンス仕様の詳細と機能の特長	4
ハードウェア仕様	6
Cisco Capital	9

Cisco Secure Firewall 4200 シリーズ アプライアンス

Cisco Secure Firewall 4200 シリーズは、大企業、データセンター、およびサービスプロバイダーのセキュリティ要件を満たすように設計されたハイエンドのファイアウォールです。3 種類のパフォーマンスモデルが用意されており、幅広いオプションを提供しながら、コンパクトな 1 RU フォームファクタで優れた脅威防御を提供します。アプライアンスの主な機能と利点は次のとおりです。

- クリプトアクセラレーション対応のアーキテクチャにより、SSL および VPN 復号の際もパフォーマンスを維持できます。
- 1RU フォームファクターでスペースとエネルギーを節約できます。
- 最大 16 ノードのクラスタに対応可能なので、将来性のある投資になります。
- 2 つのインターフェイス モジュール ベイで柔軟にインターフェイスを追加できます。
- 最大 400G インターフェイスにカスタマイズ可能な将来性のある投資です。
- イベントストレージとマルウェア分析用の 2 つの SSD を備えています。
- デュアル管理インターフェイスで稼働時間/レジリエンスをサポートします。
- Fail-to-Wire ネットワークモジュールで、信頼性と耐障害性をさらに強化できます。
- Cisco SD-WAN 対応：オンデマンドトンネルと、複数の WAN インターフェイスを横断するダイナミックアプリケーションパス選択を使用して、サイト通信を簡素化します。
- AI/ML 搭載：シスコネイティブの AI/ML ソリューションを使用して、異常を検出し、脅威を修復し、ピークパフォーマンス時のポリシーを最適化します。マルチスレッドの Snort 3 エンジンを使用して、ネットワーク運用とセキュリティ運用の業務を合理化します。管理者は、シスコ AI チャットボットとの自然言語での対話を、ガイダンス、障害対応、およびポリシー設定に役立てることができます。

これらのプラットフォームは、ファイアウォールモードと専用 IPS モードの両方で展開でき、多様な導入オプションを提供します。4200 シリーズでは、インラインセットとパッシブインターフェイスについて、Q-in-Q (スタック VLAN) がサポートされ、パケットで 802.1Q ヘッダーが 2 つまでサポートされます。

モデルの概要



Cisco Secure Firewall 4200 シリーズのサマリー

モデル	ファイアウォール	NGFW	IPS	インターフェイス	オプションのインターフェイス
4215	90 Gbps	65 Gbps	65 Gbps	8 X SFP+ シャーシ搭載	2 X NM : 1/10/40/100G、FTW
4225	95 Gbps	80 Gbps	80 Gbps	8 X SFP+ シャーシ搭載	2 X NM : 1/10/40/100G、FTW
4245	180 Gbps	140 Gbps	140 Gbps	8 X SFP+ シャーシ搭載	2 X NM : 1/10/40/100G、FTW

パフォーマンス仕様の詳細と機能の特長

表 1. Cisco Secure Firewall Threat Defense (FTD) イメージを使用した Cisco Secure Firewall 4200 のパフォーマンス仕様と機能の特長

機能	4215	4225	4245
スループット：FW + AVC (1024B)	65 Gbps	80 Gbps	140 Gbps
スループット：FW + AVC + IPS (1024B)	65 Gbps	80 Gbps	140 Gbps
同時セッションの最大数 (AVC を使用した場合)	1,500 万	3,000 万	6,000 万
1 秒あたりの新規接続数 (AVC を使用した場合)	350 K	600 K	800 K
TLS (ハードウェア復号) ¹	20 Gbps	30 Gbps	45 Gbps
スループット：NGIPS (1024B)	65 Gbps	80 Gbps	140 Gbps
IPSec VPN スループット (1024B TCP、ファストパス 対応)	45 Gbps	80 Gbps	140 Gbps
インスタンス (マルチインスタンス)	10	15	34
最大 VPN ピア数	20,000	25,000	30,000
中央集中型の管理	Firewall Management Center、またはクラウドで Cisco Defense Orchestrator を使用して、一元化された構成、ロギング、モニタリング、およびレポートを実行		
Application Visibility and Control (AVC)	4,000 以上のアプリケーションと地理位置情報、ユーザ、および Web サイトをサポートする標準		
AVC：カスタム、オープンソース、アプリケーション検出機能に対する OpenAppID サポート	標準		
Cisco Security Intelligence	IP、URL、DNS の脅威インテリジェンスを標準装備		
Cisco Secure IPS	使用可。エンドポイントとインフラストラクチャの脅威相関を受動的に検出可能。セキュリ		

機能	4215	4225	4245
	ティ侵害指標 (IOC) インテリジェンスを提供		
Cisco Malware Defense	使用可。標的型マルウェアや執拗なマルウェアの検出、ブロック、追跡、分析、封じ込めを行い、連続的な攻撃に攻撃中および攻撃後のいずれのタイミングでも対応可能。また、オプションで Cisco Secure Endpoint による統合脅威関連機能を使用可能		
Cisco Secure Malware Analytics	使用可		
URL フィルタリング：カテゴリの数	120 以上		
URL フィルタリング：分類される URL の数	2 億 8000 万以上		
自動化された脅威フィードと IPS シグネチャの更新	あり：Cisco Talos グループ (https://www.cisco.com/c/ja_ip/products/security/talos.html) により、業界トップクラスの Collective Security Intelligence (CSI) を提供		
サードパーティおよびオープンソースのエコシステム	サードパーティ製品との統合を可能にするオープン API：Snort® および OpenAppID のコミュニティリソースにより、新しい脅威および特定の脅威に対応		
高可用性とクラスタリング	アクティブ/アクティブ (クラスタリングを使用)、アクティブ/スタンバイ。Cisco Secure Firewall 4200 シリーズでは、最大 16 台のシャーンのクラスタリングが可能		
Cisco Trust Anchor テクノロジー	Secure Firewall 4200 シリーズ プラットフォームには、サプライチェーンとソフトウェアイメージ アシユアランス向けの Trust Anchor テクノロジーが含まれる。詳細については、以下のセクションを参照		

注：パフォーマンスは、アクティブになっている機能、ネットワークトラフィックのプロトコルミックス、およびパケットサイズの特性によって変化します。パフォーマンスは新しいソフトウェアのリリース時に変化することがあります。サイジングの詳細なガイダンスについては、シスコの担当者にお問い合わせください

¹RSA 2048B キーを使用した AES256-SHA で 50% TLS 1.2 トラフィックを使用して測定されたスループット。

表 2. Cisco Secure Firewall 4200 アプライアンスでの ASA のパフォーマンスと機能

機能	4215	4225	4245
ステートフル インспекション ファイアウォールのスループット 1	90 Gbps	95 Gbps	180 Gbps
ステートフル インспекション ファイアウォールのスループット (マルチプロトコル) 2	65 Gbps	85 Gbps	100 Gbps
同時ファイアウォール接続	4,000 万	9,000 万	1 億 8,000 万
新しい接続数	140 万	170 万	200 万
最大 IPSec VPN スループット (450 バイト UDP L2L テスト、ASA)	50 Gbps	60 Gbps	70 Gbps
最大 VPN ピア数	20,000	25,000	30,000
セキュリティコンテキスト (標準; 最大)	2; 250	2; 250	2; 250

機能	4215	4225	4245
高可用性	アクティブ/アクティブおよびアクティブ/スタンバイ	アクティブ/アクティブおよびアクティブ/スタンバイ	アクティブ/アクティブおよびアクティブ/スタンバイ
クラスタリング	16	16	16
スケーラビリティ	VPN ロードバランシング		
集中管理	Cisco Security Manager、またはクラウドで Cisco Defense Orchestrator を使用して、一元化された設定、ロギング、モニタリング、およびレポートを実行		
Adaptive Security Device Manager	小規模な展開向けの Web ベースのローカル管理		

¹ スループットは、最適なテスト条件下で 1500B User Datagram Protocol (UDP) トラフィックを使って計測。

² 「マルチプロトコル」とは、主に HTTP、SMTP、FTP、IMAPv4、BitTorrent、DNS のような TCP ベースのプロトコル/アプリケーションで構成されたトラフィックプロファイルを意味する。

ハードウェア仕様

表 3. Cisco Secure Firewall 4200 シリーズ ハードウェア仕様

機能	4215	4225	4245
サイズ (高さ X 幅 X 奥行)	1.73 X 16.89 X 32.0 インチ (4.39 X 42.9 X 81.28 cm)		
フォームファクタ (ラックユニット)	1RU		
固定ポート	8 X 1/10/25 ギガビット イーサネット ポート (SFP28)		
統合ネットワーク管理ポート	2 X 1/10/25 ギガビット イーサネット ポート (SFP28)		
ネットワーク モジュール	<ul style="list-style-type: none"> ● 8 ポート 1Gbps 銅線、FTW (fail to wire) ネットワークモジュール <ul style="list-style-type: none"> ◦ FTW として設定されていないポートは通常の 1 Gb 銅線ポートとして使用可能 ● 8 X 1/10 ギガビットイーサネット Small Form-Factor Pluggable (SFP+) ネットワークモジュール ● 8 X 1/10/25 ギガビットイーサネット Small Form-Factor Pluggable (SFP28) ネットワークモジュール ● 4 X 40 ギガビットイーサネット Quad SFP+ ネットワークモジュール ● 4 X 40/100/200 ギガビットイーサネット Quad SFP28 (QSFP28) ネットワークモジュール ● 2 X 100G ギガビットイーサネット QSFP SFP28 ネットワークモジュール ● 2 X 400G ギガビットイーサネット QSFP DD ネットワークモジュール ● 6 ポート 10Gbps ファイバ、FTW (fail to wire) ネットワークモジュール ● 6 ポート 10Gbps LR ファイバ、FTW (fail to Wire) ネットワークモジュール ● 6 ポート 25Gbps LR ファイバ、FTW (fail to Wire) ネットワークモジュール ● 6 ポート 25Gbps SR ファイバ、FTW (fail to Wire) ネットワークモジュール 		
インターフェイスの最大数	最大 24 X 10 ギガビットイーサネット (SFP+) インターフェイス。最大 8 X 25 ギガビットイーサネット (SFP28) インターフェイスと 2 つのネットワークモジュール。最大 8 X 40 ギガビットイーサネット (QSFP+) インターフェイスと 2 つのネットワークモジュール。最大 24 X 1 ギガビットイーサネットポート (SFP) と 2 つのネットワークモジュールおよび固定ポート。最大 8 X 100 ギガビットイーサネット (QSFP28) イン		

機能		4215	4225	4245	
		ターフェイスと 2 つのネットワークモジュール。最大 4 X 400 ギガビットイーサネット (QSFPDD) インターフェイスと 2 つのネットワークモジュール。 注：上記のポート数には、さまざまなインターフェイスでサポートされるブレイクアウト機能は考慮されていません。			
シリアルポート		1 X RJ-45 コンソール			
USB		1 X USB 2.0			
ストレージ		1.8 TB X 2			
電源ユニット	設定	[デュアル (Dual)] : 220 AC の場合は 1900 W、 110 AC の場合は 1200 W	[デュアル (Dual)] : 220 AC の場合は 1900 W、 110 AC の場合は 1200 W	[デュアル (Dual)] : 220 AC の場合は 1900 W、 110 AC の場合は 1200 W	
	AC 入力電圧	100 ~ 120 VAC (ローライン) または 200 ~ 240 VAC (ハイライン)		200 ~ 240 VAC (ハイライン) のみ	
	最大 AC 入力電流	14 A、@ 100 VAC または @ 200 VAC			
	AC 最大入力電力	770W	870W	1380W	
	AC 周波数	公称 50/60 Hz			
	AC 効率	>90% (Platinum)			
	冗長性	1+1			
ファン		3 デュアルファンモジュール (FRU)。各モジュールには 2 つのファンがあります			
ノイズ		音圧：通常 78 dBA 以下、最大 84 dBA 以下 音響出力：通常 87 dB 以下、最大 92 dB 以下			
ラックマウント可能		対応。マウントレール付き (4 本支柱型の EIA-310-D ラック)			
重量		4215：19.5 kg (43 ポンド)：電源装置 X 2、NM X 2、ファンモジュール X 3。15 kg (33 ポンド)：電源、NM、ファンなし 4225：19.5 kg (43 ポンド)：電源モジュール X 2、NM X 2、ファンモジュール X 3。15 kg (33 ポンド)：電源、NM、ファンなし 4245：20.8 kg (46 ポンド)：電源装置 X 2、NM X 2、ファンモジュール X 3。16.3 kg (36 ポンド)：電源、NM、ファンなし			
温度：動作		0 ~ 40 °C (32 ~ 104 °F)	0 ~ 40 °C (32 ~ 104 °F)	0 ~ 40 °C (32 ~ 104 °F)	0 ~ 40 °C (32 ~ 104 °F)、 または NEBS 動作 (下記を参照)
温度：非動作		-40 ~ 65 °C (-40 ~ 149 °F)			
湿度：動作		5 ~ 95% (結露しないこと)			

機能	4215	4225	4245
湿度：非動作	5 ~ 95% (結露しないこと)		
高度：動作	10,000 フィート (最大)	10,000 フィート (最大)	10,000 フィート (最大)
高度：非動作	40,000 フィート (最大)		
NEBS 動作 (FPR 4215 のみ)	動作高度：3,960 m (0 ~ 13,000 フィート) 動作温度： 長期間：0 ~ 45 °C、最高 1,829 m (6,000 フィート) 長期間：0 ~ 35 °C、最高 1,829 ~ 3,964 m (6,000 フィート ~ 13,000 フィート) 短期間：-5 ~ 50 °C、最高 1,829 m (6,000 フィート)		

¹デュアル電源はホットスワップ可能です。

表 4. Cisco Secure Firewall 4200 シリーズ NEBS、規制、安全性、および EMC 遵守

仕様	説明
適合規格の遵守	本製品は、指令 2004/108/EC および 2006/108/EC による CE マーキングに準拠しています。
安全性	<ul style="list-style-type: none"> • UL 62368-1 • CAN/CSA-C22.2 No. 62368-1 • EN 62368-1 • IEC 62368-1 • IEC 60950-1 • AS/NZS 62368-1 • GB4943
EMC：エミッション	<ul style="list-style-type: none"> • FCC 47CFR15 クラス A • AS/NZS CISPR 32 クラス A • EN55032/CISPR 32 クラス A • ICES-003 クラス A • VCCI クラス A • KS C 9832 クラス A • CNS-13438 クラス A • EN61000-3-2 電源高調波 • EN61000-3-3 電圧変動、変動、およびフリッカ
EMC：イミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> • IEC/EN61000-4-2 静電放電イミュニティ • IEC/EN61000-4-3 放射電磁界イミュニティ • IEC/EN61000-4-4 EFT-B イミュニティ • IEC/EN61000-4-5 サージ • IEC/EN61000-4-6 伝導妨害に対するイミュニティ • IEC/EN61000-4-11 電圧ディップ、瞬断、および電圧変異 • KS C 9835
EMC：ETSI/EN	<ul style="list-style-type: none"> • EN 300 386 電気通信ネットワーク機器 (EMC)

仕様	説明
	<ul style="list-style-type: none">• EN55032/CISPR 35 マルチメディア機器（エミッション）• EN55024/CISPR 24 情報処理機器（イミュニティ）• EN55035/CISPR 35 マルチメディア機器（イミュニティ）• EN61000-6-1 一般イミュニティ規格

Cisco Capital

目的達成に役立つ柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital により、目標を達成するための適切なテクノロジーを簡単に取得し、ビジネス変革を実現し、競争力を維持できます。総所有コスト（TCO）の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。100 カ国あまりの国々では、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、およびサードパーティの補助機器を購入するのに、シスコの柔軟な支払いソリューションを利用して、簡単かつ計画的に支払うことができます。詳細は [こちら](#) をご覧ください。

米国本社
カリフォルニア州サンノゼ

アジア太平洋本社
シンガポール

ヨーロッパ本社
アムステルダム (オランダ)

シスコは世界各国に約 400 のオフィスを開設しています。オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト (www.cisco.com/jp/go/offices) をご覧ください。

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/jp/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)